



岩国市プロフィール

面積 873.67km² 人口 12万3,324人
(令和7年7月1日現在)

岩国市は、山口県東部に位置し、広島県、島根県の両県に隣接しています。市北部は中国山地の山々に囲まれ、市東部は穏やかな瀬戸内海に面しており、豊かな自然に恵まれています。瀬戸内臨海工業地帯の一角を占める工業都市であり、国の名勝「錦帯橋」をはじめとした歴史的資源を有し、年間250万人を超える観光客が訪れる観光都市でもあります。また「岩国錦帯橋空港」には沖縄線・東京線が就航し、ほかにもJR、高速道路など交通網が充実しています。

02

寂地峡(じゃくちきょう)

日本の滝百選に選ばれている「寂地峡五竜の滝」。渓流は奇岩怪岩の変化に富んだ風景が広がり、遊歩道の散策は心を洗われます。



05

岩国城

日本百名城のひとつ。山頂に立つ城の展望台から眼下に広がる錦帯橋や岩国の城下町は絶景です。晴れた日には瀬戸内海の島々、宮島まで見渡すことができます。



現在の天守は昭和37年に再建！

山口県

岩国市 ってこんなまち！

01

錦帯橋(きんたいきょう)

清流・錦川にかかる五連の木造アーチ橋。国指定の「名勝」、日本三名橋のひとつ。延宝元年(1673)岩国第3代領主・吉川広嘉により創建。春は桜、夏は鵜飼いや花火の夜景、秋は城山の自然林の紅葉、冬は雪化粧と、四季おりおりの色彩豊かな景観が楽しめます。



03

岩国のシロヘビ

国の天然記念物「岩国のシロヘビ」は、昔から岩国市に集中して生息し「神様の使い」として崇められてきました。「岩国シロヘビの館」ではシロヘビを間近に見ながら、歴史や生体について楽しく学べます。



04

吉香(きっこう)公園

江戸時代に岩国を治めた吉川家の居館や家臣の屋敷跡地を整備した公園。四季折々の花や木々を楽しむことができます。また、歴史的建造物が点在していて、散策におすすめです。



宜野湾市×岩国市 姉妹都市を提携しました

宜野湾市と岩国市の交流

交流の始まり

宜野湾市と岩国市の交流は、平成26年8月に米軍普天間飛行場から米軍岩国飛行場へ空中給油機(KC-130)15機すべてが移駐されたことを大きな契機として始まりました。

姉妹都市提携への道のり

岩国市長や岩国市議会の議員団が宜野湾市を訪れ、普天間飛行場問題などについて意見交換を行うなど、両市の間で交流が深まり、平成28年3月には岩国市議会で「沖縄県宜野湾市との姉妹都市縁組を求める決議」が可決されました。

以降は、中学生同士のオンライン交流、両市のイベント内でPRブースを相互出展、さらに、職員や市民、民間団体による文化・スポーツ交流など、多岐にわたるかたちで交流が継続して行われてきました。

こうした経緯を経て、令和7年1月に岩国市に対し、宜野湾市から正式に姉妹都市提携の申し入れを行い、同年2月に受諾をいただきました。

姉妹都市提携協定式

7月1日(火)、宜野湾市民会館大ホールにおいて「宜野湾市・岩国市姉妹都市提携協定式」が執り行われ、両市長による協定書への署名が行われました。式典では、宜野湾市文化協会によるオープニングを皮切りに、市旗の交換や「酒合わせの儀」などが行われ、両市の絆を未来へとつなぐ、歴史的な一日となりました。



▲平和大使県外研修(岩国徴古館)



▲中学生スクールサミット(岩国市中学生とオンライン)

問

市民協働課

☎ 893-4119

協定式の動画▼
(宜野湾市YouTube)



岩国市施設 無料キャンペーン

岩国市との姉妹都市提携を記念し、宜野湾市民を対象に岩国市の4施設を無料で利用できます！

▼期間

令和7年7月1日(火)～8月31日(日)

▼対象

宜野湾市民

※宜野湾市民であることが確認できるものを提示ください(運転免許証・マイナンバーカードなど)

▼対象施設

・錦帯橋

・岩国城

・岩国城ロープウェイ

・岩国シロヘビの館

▼お問合せ

岩国市文化振興課都市交流室

☎ 0827-2915211

(利用時間・閉館日などは各施設に直接お問合わせください)

キャンペーン
詳細はこちら▼



岩国市
ホームページ▼

